

事業運営に不可欠な情報資産を守ります。

クラウドを利用したBCP対策サービス

■サービス概要

ITシステムやデータは会社の大切な資産であり、事業運営に必要不可欠である一方、さまざまなリスクによる影響も懸念される。緊急時の事前対策には、サーバールームの耐震・防火・防水の実施、設備の強化などに加え、最近ではクラウドの利用が注目されている。

クラウドとは、災害対策が整った事業者の施設のサーバを、インターネットを経由して利用するサービスである。

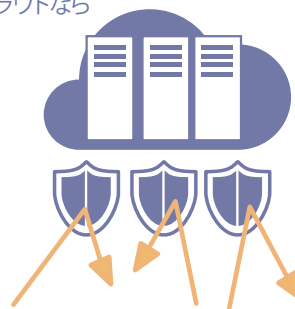
サーバを自社で管理するのは大変

クラウドを利用すれば

災害対策が整った事業者の施設内にあるサーバを利用可能。

災害の発生時にもシステムを停止せずに事業を継続可能。

クラウドなら



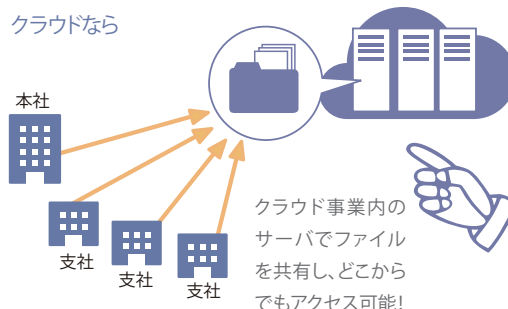
災害対策が十分な施設内のサーバを利用できる! 災害発生時もシステムが停止しない!

離れたところからもファイルを共有

クラウドを利用すれば

災害対策、セキュリティ対策が行われたクラウド事業者内のサーバでファイルを共有可能。

クラウドなら



クラウド事業者内のサーバでファイルを共有し、どこからでもアクセス可能!

1 レンタルサーバサービス

堅牢な建物内のデータセンターに設置されたサーバを利用するため、社内で物理サーバを管理する必要がありません。重要機器の免震化、電源バックアップ、複数の通信回線など二重三重の災害対策を施しているため、災害の発生時にも無停止で利用可能。

- 初期投資や運用コストを削減。
- 災害発生時のシステム停止のリスクを排除。
- 高セキュリティ環境でプライベートクラウドを容易に構築。

2 ファイル共有サービス

堅牢かつ高セキュリティのデータセンター内にあるサーバ上でファイルを共有し、いつでもどこからでもアクセス可能。ファイルへのアクセスは、信頼性が高く、セキュアなネットワークサービスを経由しており、より安全が保障される。

TOHKnet ServeMall
ファイル共有サービス

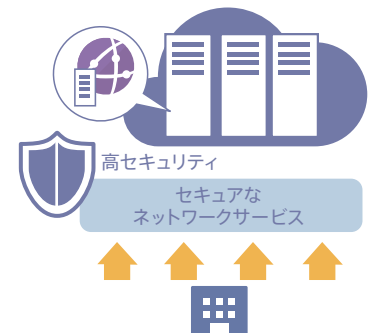


- 安全に外部とファイル共有が可能。
- 場所や端末を気にせず利用できる利便性と強固なセキュリティを兼ね備えたサービス。

3 ネットワークストレージサービス

設計図や構成図など大容量ファイルの社内共有や、重要ファイルの遠隔バックアップなどデータの貯蔵・保管のためのストレージ機能を提供するサービス。

- 高セキュリティを確保したデータセンター内でサーバ上のデータをストレージに、安全かつ低コストでバックアップ可能。
- ローカルサーバからのバックアップもセキュアなネットワークサービスを経由するため、安全。物理デバイスの管理が不要になり、コストを削減可能。



3 標的型攻撃メール対応訓練サービス

被害を未然に防ぐための教育型サービスで、お客さまのメールアドレスに疑似攻撃メールを送付し、被害にあわないようにするためのポイントが学べる。的確な知識と判断力が身に付き、セキュリティインシデントの発生を防ぐことが可能。

① 訓練メニュー添付ファイル型

添付ファイル付きの訓練メールを送信。添付ファイルを開封してしまった訓練対象者の情報を管理サーバにて記録。

② 訓練メニューURLリンク型

メール本文内にURLリンクが記載された訓練メールを送信。URLリンクを開いた訓練対象者の情報を管理サーバにて記録。